

発達障がい児向け学習塾 新規参入セミナー

※講座内容はすべて同じです。ご都合のよい日時をおひとつお選びください。

全日
Web
開催

2024年
2月20^火日・3月7^木日・26^火日 10:00～12:00
申し込み締切日 2月16日(金) 3月3日(日) 3月22日(金)
ログイン開始 9:30～

本講座はオンライン受講となっております。諸事情により受講いただけない場合がございます。ご了承ください。セミナー参加方法の詳細は「船井総研 Web参加」で検索。

受講料 一般価格 税抜 10,000円(税込11,000円)／1名様 会員価格 税抜 8,000円(税込8,800円)／1名様

●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みにも適用となります。

セミナー内容

第1講座

児童発達支援・放課後等デイサービスの業界動向と事業者が取るべき経営戦略&発達障がい児向け学習塾のビジネスモデル紹介

- ・2024年度に報酬改定! 次回の報酬改定で報酬が下がっても、持続可能な経営を目指すために必要なこと
- ・発達障がい児向け学習塾のビジネスモデル、収益モデルについて



株式会社船井総合研究所 子育て支援部福祉・保育グループ 福祉保育チーム リーダー 中谷 文哉

大学卒業後、船井総合研究所に新卒入社。運動学習特化型放課後等デイサービス、専門特化型の児童発達支援事業所、多機能型事業所の新規開発・業態転換・活性化をメインにコンサルティングを行う。現在は、「一般就労」を実現すべく、就労移行支援、就労継続支援A型、就労準備型放課後等デイサービスの新規開発・業態展開・活性化も手掛ける。採用・集客からカリキュラム構築まで、現場に寄り添ったサポートを行う。

第2講座

発達障がい児向け学習塾の事例&開設方法大公開

- ・発達障がい児向け学習塾開設までの流れ
- ・生徒集客や販促におけるポイントについて
- ・教務・運営面でのポイントについて
- ・不登校生向け事業の付加について
- ・事例①生徒の放デイ併用利用が約5割を超える学習塾
- ・事例②開設1年で生徒数が約50名、売上約100万円が見込まれる学習塾



株式会社船井総合研究所 子育て支援部教育グループ スクールチーム

山口 雄大

関西大学を卒業後、船井総合研究所に新卒で入社。スクール・教育ビジネスチーム配属以来、さまざまな業種業界の習い事事業参入や立ち上げ、業績UPに従事。現在では幼稚園業界向けに業界と親和性の高い「教育」、「習い事」として在園、卒園児向け習い事事業、習い事付き児童保育事業の立ち上げや集客、運営のサポートを行なっている。中学校教諭一種免許状、高校教諭一種免許状を保有。

第3講座

まとめ講座



株式会社船井総合研究所 子育て支援部福祉・保育グループ 福祉保育チーム リーダー 中谷 文哉

セミナーのお申込みはこちら!



【PCからのお申込み】

下記セミナーページからお申込みください。

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/108903>



【QRコードからのお申込み】

右記QRコードからお申込みください。



お申込みに関してのよくあるご質問は「船井総研FAQ」と検索しご確認ください。

船井総研セミナー事務局 (seminar271@funaisoken.co.jp) TEL:0120-964-000(平日9:30～17:30)

※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。また、お問い合わせの際は「お問い合わせNo.とセミナータイトル」をお伝えください。

【年末年始のお知らせ】

※2023年12月28日(木)正午～2024年1月8日(月)までは電話がつながらなくなっております。※メール、お問い合わせフォームからのご連絡は1月4日以降順次ご回答させていただきます。※尚、受講申込みはWebより24時間受け付けております。ご不便をお掛けいたしますが、何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。

報酬改定対策を検討中の
児童発達支援・放課後等
デイサービス企業必見!

全日程Web開催 10:00～12:00 ログイン開始 9:30～

2024年
2月20^火日・3月7^木日・26^火日
各回、同じ内容です。ご都合のよい日程をお選びください。

売上 / 300万円/月 営業利益 / 100万円/月 を目指す

発達障がい児向け 学習塾モデル

児発管不要!
制度に縛られない!

放デイ利用者の
即時獲得!

価格設定は自由!

今年度の報酬改定対策に
左右されないモデル!

不登校生・グレーゾーンの
生徒も対応可

このような企業の皆様にオススメ

- ✓ 地域の利用者獲得の競争激化、今後の報酬改定に不安を抱えている
- ✓ 児童発達支援・放課後等デイサービスにおける「2024年度報酬改定」や「制度」に左右されず、安定した経営を実現したい
- ✓ 利用希望者は多いが、児童発達支援管理責任者や保育士の不足・総量規制のため新規出店できない
- ✓ 児童発達支援・放課後等デイサービスの利用者獲得に苦戦している
- ✓ 学習塾から児童発達支援・放課後等デイサービスの利用へつなげることが可能である
- ✓ 人員配置や報酬など制度に縛られず、既存利用者の「学習支援」を行ないたい
- ✓ 児童発達支援・放課後等デイの時間内では、「手厚い支援」に限界を感じている
- ✓ 学習面での支援も必要な児童に対して、手厚く支援したい



主催



サステナブルグロースカンパニーをもっと。

Funai Soken

発達障がい児向け学習塾新規参入セミナー

船井総研セミナー事務局

E-mail: seminar271@funaisoken.co.jp

株式会社船井総合研究所 〒541-0041大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル ※お問い合わせの際は「セミナータイトル」お問い合わせNo.・お客様氏名を明記の上、ご連絡ください。

当社ホームページからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。) → 108903

報酬改定・競合激化の中で 事業成長&児発放デイ集客のカギは、児発・放デイ+学習サポート



発達障がい・グレーゾーンの
“小・中学生向けの適齢教育サポート”

発達障がい児向け学習塾の
6つのメリット！

発達障がい児向け学習塾を
成功させる5つのポイント！



- メリット1 今後の報酬改定に左右されない事業の実現が可能
- メリット2 放デイとの併用利用による客単価アップ（集客コストも0円）
- メリット3 グレーゾーン、不登校の子どももターゲットに！
- メリット4 学習塾から放デイの利用者の増加
- メリット5 児発管・保育士の採用が不要！
- メリット6 発達障がいを抱える子どもの早期教育という社会性の高さ

- ポイント1 併用率UPのための、放デイ利用者への誘導のための、働きかけの仕組み化
- ポイント2 授業料（利用料）の設定、人件費率のコントロールについて
- ポイント3 外部生（非放デイ利用者）の生徒募集・販促の仕方
- ポイント4 グレーゾーン・不登校生の募集について
- ポイント5 コストパフォーマンスの高い、教材や教務提供会社の選び方

生徒が集まりやすい！相乗効果も高い！ ビジネスモデルの解説！



業種	放課後等デイサービス	発達障がい児向け学習塾
目的	発達支援	発達支援×学習
メインターゲット	障がい児×小学生～高校生	障がい児&グレーゾーン・不登校生×小学生～中学生
拠点売上/月	250～350万円	250～350万円
顧客数	20～30名	80～100名
利益率	20%	25～40%
自費/補助金	補助金	自費
資格	必要（児発管など）	不要
内容・教務	療育に限る	自由（制限なし）
講師：生徒	—	1：1～1：3
定員	10名/1名	上限なし（物件次第）

+αの
事業付加

不登校生対応を行う
フリースクール を行うべき3つの理由

その1

10年で2倍弱に増えた、不登校生へのサポートを行うという、現在需要が増している、かつ社会的意義のある事業のため

その2

文科省の「出席扱い制度」で教室に通塾することで、生徒が学校の出席日数を得られる！

その3

午前～午後の早い時間帯の教室や物件の活用が可能になり、更なる収入増にも繋がる

キーワードは、

「自社の放デイの施設の“併設・隣接での実施”」
「まずは自社の放デイ利用者を対象に“スモールスタート”」
「発達障がい児のみならず“グレーゾーン”の生徒まで幅広く」
「“学習塾から放デイ利用”への誘導も促す」
「フリースクール付加で不登校生対応や収入増も可能に」